

## 11 月 21 日 : 大型株が売られ VN 指数は下落

月曜日はまちまちの展開となったが、大型株が売られ先週の反発から下落して終えた。

ホーチミン取引所では、VN 指数は 8.68 ポイント下落し 960.65 ポイント(-0.9%)で終えた。先週、同指数は週間で 1.55%上昇していた。

上昇銘柄も多く、市場ではポジティブな雰囲気も漂っていたが、大型株の下落が指数を押し下げた。大型株上位 30 銘柄で構成する VN30 指数は、14.31 ポイント下落し、956.89 ポイント(-1.47%)で引けた。

VN30 銘柄では、20 銘柄が下落し、うち 2 銘柄は制限値幅いっぱいまで下落し、上昇は 7 銘柄のみだった。3 銘柄は変わらずだった。

先週は相場もしっかりだったので、利益確定する投資家が優勢となり、相場の重しとなった。

ホーチミン取引所の売買代金は前日から 36%減少し、7.4 兆ドン（2 億 98 百万ドル）で、出来高は 5 億 23 百万株だった。

金融情報ウェブサイトの Vietstock.com によると、銀行・不動産株が引き続き弱含み下落基調となった。特にベトコムバンク(VCB)が昨日は最も売られ、1.96%下落した。ビングループ(VIC)、PV ガス(GAS)、ビンホームズ(VHM)、ノバランド(NVL)なども 2.44～7%下落した。

他にはベッティンバンク(CTG)、BIDV バンク(BID)、テックコムバンク(TCB)、サコムバンク(STB)、FPT、モバイルワールド(MWG)、ビンコムリテール(VRE)なども下落した。これらは皆 1.25%超の下落となった。

大型株の中には大きく上昇し、指数の下落を抑えた銘柄もあった。ベトナムラバーグループ(GVR)は制限値幅いっぱいまで買われ 7%上昇した。他にビナミルク(VNM)、サイゴンビール(SAB)もそれぞれ 1.17%、1.9%上昇し、堅調だった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 1.53 ポイント上昇し、192.4 ポイント(+0.8%)で引けた。出来高は 57 百万株、売買代金は 7,069 億ドンだった。

両取引所で外国人は買い越し、ホーチミン市場の買い越し額は 402 億ドン、ハノイでは 348 億ドンだった。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。